

平成30年1月24日

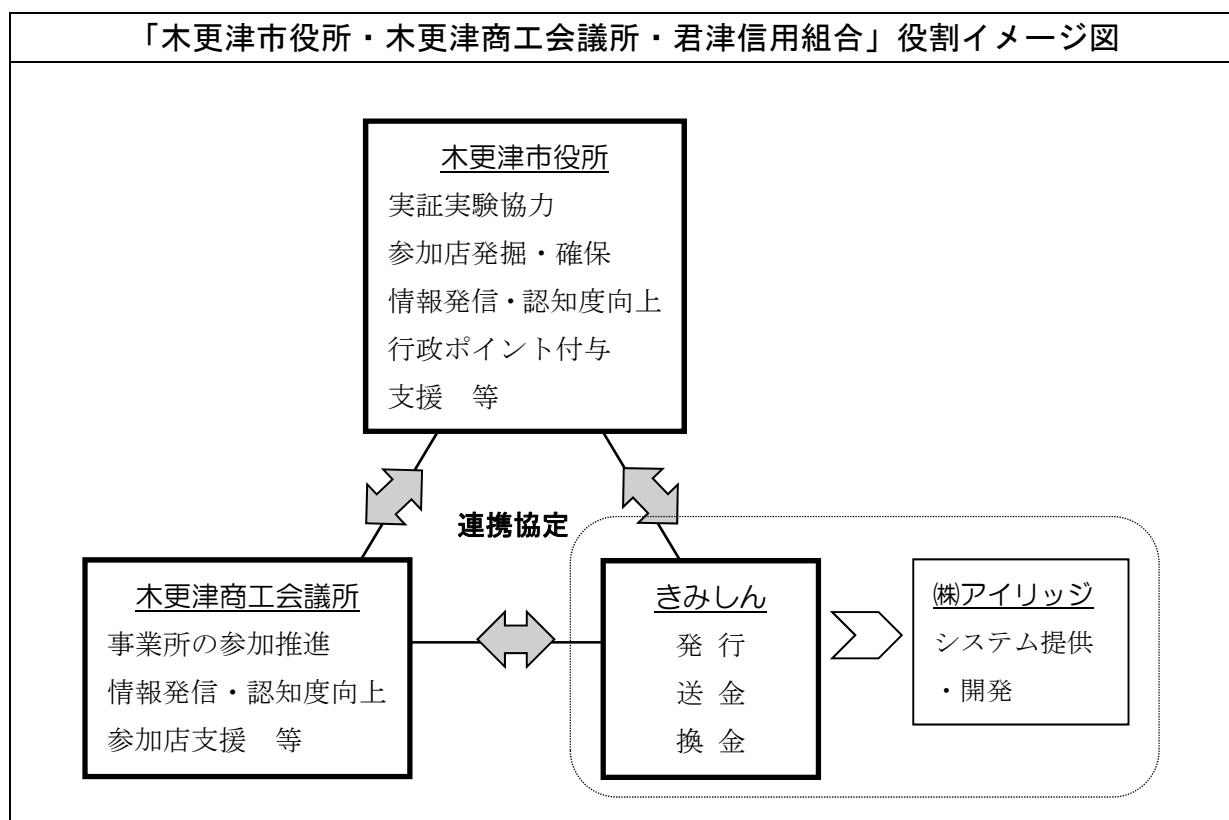
各位

地方創生に向けた電子地域通貨の取り組みについて

君津信用組合（千葉県木更津市、理事長 宮澤義夫）は、地域金融機関の地域貢献の一環として、新たに総合企画部内に「地域通貨課」を設置して、地域経済の活性化とコミュニティの活性化を目的とした電子地域通貨「(仮称) アクアコイン」の導入・普及に取り組むことといたしました。

当組合が取り組む電子地域通貨は、木更津市を対象区域とし、ICTの推進を目指す木更津市（市長 渡辺芳邦）と市内商工業の改善発達・地域経済の振興を目的とする木更津商工会議所（会頭 鈴木克己）との連携により、三者がそれぞれの役割を担うことで広く市内・市民への普及を図り、木更津市内における経済循環と市民間のつながりを高め、デジタル化が進む将来において、木更津市が活気ある住みよい街として住民から選ばれ、かつ持続可能な社会のモデルとなる一助としたいと考えております。

「木更津市役所・木更津商工会議所・君津信用組合」役割イメージ図

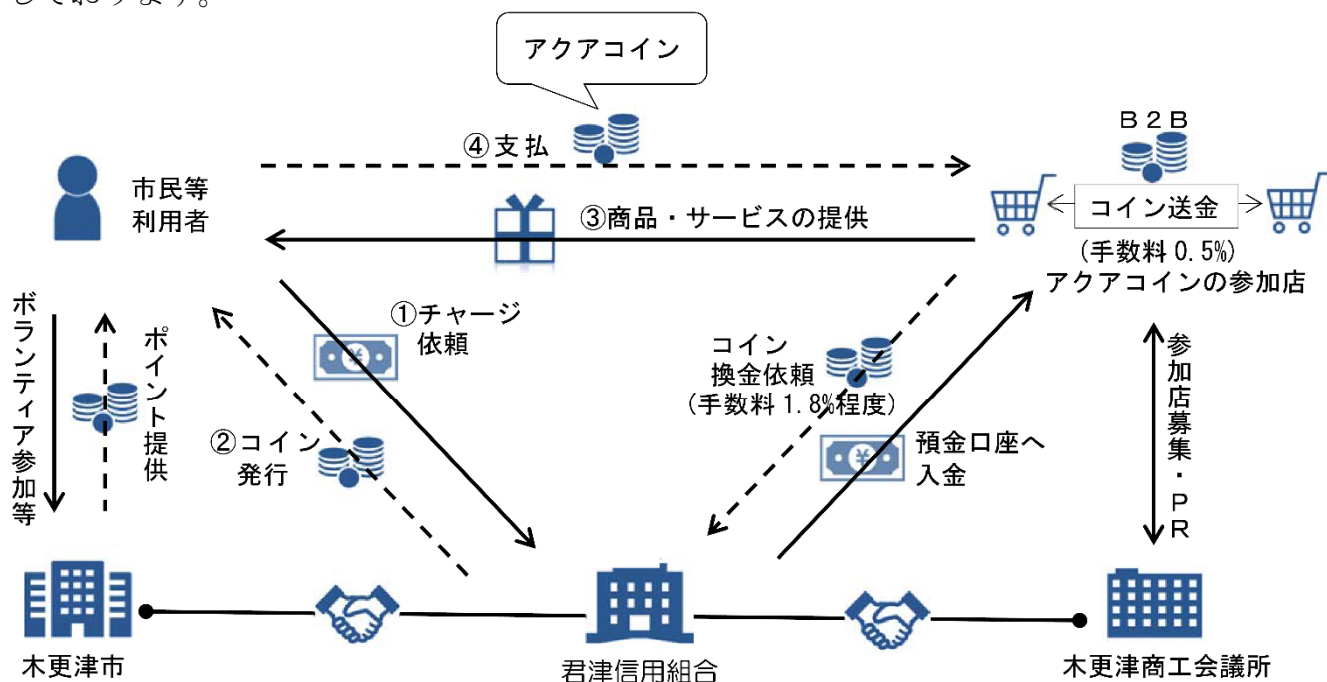


本電子地域通貨は、木更津市域の参加店のみで利用できる電子通貨で、(株)アイリッジ（東京都港区、代表取締役社長 小田健太郎）の電子通貨プラットフォーム MoneyEasy を導入することで、スマートフォンと QR コードを利用して、参加店ででの支払をキャッシュレスで行なうことができるものです。このベースとなるシステムは、飛騨信用組合（岐阜県高山市、理事長 大原誠）にて昨年 12 月より商用化しております。

参加する店舗は導入に際し、クレジットカード等で必要な決済端末の設置が不要のため初期投資費用が殆どかからず、加えて決済手数料も低いことから手軽に導入することができます。また、木更津市が付与する行政ポイントの受け皿となることも特徴の一つです。なお、市民の皆様が利用する参加店の募集に関しては、市役所や商工会議所のネットワークを活用することで、より多くの参加を期待しております。

当面のスケジュールとしては、まず、本年 3 月下旬に、当組合職員、木更津市職員、木更津商工会議所職員等を対象として「(仮称) アクアコイン」の実証実験を行ないます。この実証実験を通じて、店舗や利用者、システム稼働における運用面並びにセキュリティ、組織体制などを検証し改善を図ることで、市民の皆様が安心・安全に、そして使い易い仕組みとすることを目指します。

これを受けての本格稼働は本年の秋、「ちばアクアラインマラソン 2018」頃を予定しております。



(仮称) アクアコイン イメージ図

《お問い合わせ先》

君津信用組合 地域通貨課 担当 平柳・守

TEL 0438-20-1122 FAX 0438-20-1115